

WEIN/BACKSTAGE Group

報道関係各位

2026年4月21日
WEIN / BACKSTAGE Group

WEIN / BACKSTAGE Group、 社員の挑戦を後押しする「社内起業支援制度」を開始 ～ 本制度の第一号として、農業再生に挑む株式会社THE FARM OWNERが始動～

WEIN / BACKSTAGE Group（本社：東京都港区、CEO：溝口勇児 以下、「当社」）は、新制度「社内起業支援制度」をリリースします。その第一号として、株式会社THE FARM OWNER（本社：東京港区、代表：渡部 有未菜 以下、「THE FARM OWNER」）が始動したことをお知らせします。



当社の社内起業支援制度

一般的な「社内起業制度」の多くは、親会社が株式を100%保有し、起業家はあくまで給与テーブルの枠内に縛られた「サラリーマン社長（雇われ社長）」に留まるのが実態です。当

WEIN/BACKSTAGE Group

社が新たに提供する『社内起業支援制度』は、こうした従来の社内起業とは異なり、独立起業の「ハイリターン（自社株保有）」と、社内起業の「完全ノーリスク（資金・給与の保証）」を両立させた、全く新しい起業環境を提供します。

【他社の社内起業制度との決定的な3つの違い】

① 「雇われ社長」ではない。自社株を持ち、役員報酬も自分で決める

他社の制度と最も異なるのが「オーナーシップ」です。会社から資金やリソースの注入を受けつつ、起業家本人も自社株を持つことができます。さらに、役員報酬の決定権も起業家自身が持つため、給与体系に縛られない報酬を得ることが可能です。「自分の会社」として当事者意識を持てる仕組みになっています。

② 独立起業の「ハイリスク」を排除したセーフティネット

創業時のシード資金は会社が全面的にバックアップし、スタート時の給与も保証します。さらに、万が一撤退となった場合でも、起業家に借金を残らず、その起業経験をプラスのキャリアとして親会社へ復帰できるセーフティネットを用意しています。困難な資金調達や無給生活といった、起業家が直面する経済的な課題を排除します。

③ グループのリソースと、プロ集団によるバックオフィス全面支援

独立直後の社長の時間を最も奪う、法人口座の開設、経理、税務申告、法務対応、社会保険手続きなどの煩雑な業務は、初日から本社の専門チームが一括で代行します。

これにより社長は事業に100%集中でき、さらにグループのブランド・人脈・媒体力を初日から活用可能。無名スタートアップでは実現できない、圧倒的に有利なスタートを切ることができます。

【対象者および条件】

在籍満3年超で、社内評価条件をクリアした社員が対象で、経営陣への事業案レビューを突破した段階で社長就任となります。

アイデアがコモディティ化した今、真に問われるのは「実行力」です。当グループは強大な経営リソースをもって、次なる創業者の挑戦を支援いたします。

この制度を利用して起業した第一号、「THE FARM OWNER」とは

WEIN/BACKSTAGE Group

企業や個人が自分たちの農場を持てるサービスを提供する会社です。「衰退する農業に、誇りを取り戻す。」をビジョンに、「農家と挑戦者が共に耕し、農業を再生する。」をミッションとして、農家と利用者をつなぐ仕組みを構築しています。

株式会社THE FARM OWNER ビジネスモデル概要



本サービスは、農家・利用者・社会という三者にとっての課題を、同時に解決することを目指し、関わるすべての人にメリットをもたらす仕組みです。

農場を所有することで、利用者は単なる消費者としてではなく、「一緒に育てる仲間」として関わることができます。さらに、自社のブランディング向上や税制上のメリットに加え、同じ志を持つ経営者同士の繋がりができるといった、ビジネス面での多様なメリットも得ることができます。

農家の視点では、新たな収益機会の創出に加えて農業に関わる人口を増やすことによる後継者不足への対策になり、社会全体の視点では、農業の衰退を防ぐことで食料自給率の改善に貢献できます。

【食料安全保障への投資という選択】

地政学リスクの長期化によるエネルギー・肥料価格の急騰や物流の停滞は、世界的な食料供給を不安定化させています。日本国内でも米価の高止まりが新常态となり、「安価で安全な食料が恒常的に手に入る」環境は、大きな転換期を迎えつつあります。

WEIN/BACKSTAGE Group

こうした情勢を受け、THE FARM OWNERは食の安全保障を個人・企業が自ら確保できる仕組みを構築しました。1口110万円からのオーナー会員権を通じて、農地という「生産拠点」を持ち、価格変動や供給リスクに左右されない食料源を手にする。これは単なる消費者から投資への転換であり、現代における最も賢明な自己防衛の一つです。

代表取締役社長 渡部 有未菜 コメント

日本の農業は後継者不足で衰退に向かい、食糧自給率は長年停滞しています。私は、農家の娘としてこの課題に正面から取り組みます。

私たちが提供する『農場オーナー制度』は、農家と経営者がパートナーとして手を組む仕組みです。企業は農地の生産物を獲得するとともに自社ブランド力の向上、税務上のメリットを得て、農家は安定した収益を得ることができます。どちらかが支援するのではなく、共に耕すことで、衰退した農業に誇りが戻ると確信しています。



【会社概要】

会社名：株式会社THE FARM OWNER

設立日：2026年1月7日

代表取締役社長：渡部 有未菜

WEIN/BACKSTAGE Group

本社所在地：〒105-0014 東京都港区芝2-2-12 浜松町PREX 3F

事業概要：自社農場保有サービス、農業体験プログラムの企画・運営

会社サイトURL：<https://www.thefarowner.jp>

【WEIN / BACKSTAGE Groupについて】

「この国を、もう一度、挑戦者に」というミッションを掲げ、SNSの圧倒的な影響力を武器に社会変革を目指す次世代のエンターテインメント×テクノロジー集団です。

格闘技イベント『BREAKING DOWN』のプロデュースをはじめ、経済エンターテインメント番組『REAL VALUE』、地上波タブーに切り込む『NoBorder』、キャバ嬢オーディション番組『LAST CALL』など、多彩なコンテンツを展開しています。

【当社CEO 溝口勇児について】



連続起業家。

2012年、株式会社FiNC Technologiesを設立し、代表取締役社長CEOに就任。総額150億円超の資金調達後、2020年3月末に退任。

WEIN/BACKSTAGE Group

2022年、株式会社BACKSTAGEを創業し、格闘技コンテンツ『BREAKING DOWN』のCOOに就任。
2024年、インフルエンサースクールHERO' ZZ会長に就任、国内最大級の音楽フェス「XD」の創業、経済エンタメ番組『REAL VALUE』のCEOに就任。わずか4ヶ月で総再生回数5億回を超え、月間1億8000万再生を突破。2025年、200社以上が参画する経営者コミュニティ『REAL VALUE CLUB』を設立。また、報道会社買収を発表し、『NoBorder』を始動。チャンネル登録者数は開始9ヶ月で約60万人に到達。2026年1月、キャバ嬢オーディション番組『LAST CALL』を始動。開始3か月で登録者数40万人を突破、関連動画を含めた月間再生数は3億回超え

WIRE INNOVATION AWARD2018イノヴェイター20人、若手社長が選ぶベスト社長に選出。

【会社概要】

会社名：WEIN / BACKSTAGE Group

設立日：2022年4月11日

代表取締役社長：溝口 勇児

本社所在地：〒105-0014 東京都港区芝2-2-12 浜松町PREX 3F・5F・6F

事業概要：各種興行の制作および運営（BreakingDown、XD、BOB 等）、各種番組の企画および制作（REAL VALUE、NoBorder、NoBorder NEWS、LAST CALL 等）

会社サイトURL：<https://backstage.inc/recruit>

※ WEIN / BACKSTAGE Groupの名称・ロゴは、日本国およびその他の国におけるWEIN / BACKSTAGE Groupの登録商標または商標です。

※ 記載されている会社名・サービス名は、各社の商標または登録商標です。

※ プレスリリースに掲載されている内容、サービス／製品の価格、仕様、お問い合わせ先その他の情報は、発表時点の情報です。その後予告なしに変更となる場合があります。

<本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先 >

WEIN / BACKSTAGE Group 広報担当

E-mail：pr@wein.co.jp